



水戸市男女平等参画基本条例の啓発と
男女平等参画社会の形成と促進のために

WAVE 第6号

発行日：2012年3月31日
発行：特定非営利活動法人
M・I・T・O 21
〒310-0851 水戸市千波町508-34
発行責任者：黒澤輝子

ヒューマンライフシンポジウム2012開催 平成24年1月14日

絆でつなぐ^{ひとひと}女と男～それぞれの復興元年～



昨年の東日本大震災の影響で、ヒューマンライフシンポジウムの開催が年明けになりました。

会場も今までの公設公営の施設が利用できず、水戸駅北口のエクセルビルのホールを初めて使用することになりました。ご協力いただきました皆様には心から御礼申し上げます。前半は映画「桜田門外の変」の重要な役どころを務めた水戸出身の俳優渡辺裕之さんと元IBSアナウンサーの渡辺美奈子さんとの対談でした。

渡辺裕之さんは水戸で暮らした少年時代や、東京に出て音楽をやりながら、俳優を目指していたころや栄養ドリンクのCMの仕事を受けるようになるまでの話のあと、最後には決めセリフ

「ファイトー一発!!!」と聴衆を全員巻き込んで右手拳を上げ、気持ちを一つにしたのです。

後半のトーク&トークは

「人・家族・地域・絆…私ができること」

渡辺裕之さんに茨城県副知事山口やちゑさん、

水戸商工会議所青年部畑岡謙一さんを加え、

コーディネーターは渡辺美奈子さんとそれぞれの

立場で3月11日をふりかえり、復興元年として私たちがこれからどう安心安全な水戸市を作っていくか、



話し合っていました。

平成24年度のヒューマンライフシンポジウムは2012年9月に開催します。

ご期待ください。

受付係 梅大使も一緒にお出迎え





携帯電話は、便利で快適な生活をもたらす反面、携帯電話を使った振り込め詐欺などの犯罪トラブルも多く、シニア層が巻き込まれて被害が起きています。そこで、NTT ドコモの安全教室事務局の講師派遣事業を活用してケータイ安全教室をみと文化交流プラザで開催しました。

東京から5名の講師がにおいでになり、パワーポイントやスクリーンを使いながら5つのグループに分かれ、電話の操作方法やテレビ電話にもなる新機種で2人一組になり、メールの送信の仕方など

を学びました。絵文字も豊富にあり、文章にあったデコレーションの絵文字や記号が使えます。写真も撮ったあとの処理の仕方、ブログなどに掲載の方法などレベルが上がるとパソコン並みの楽しさがあるようですが、今回はシニア世代の安心情報が主でしたので、迷惑メールの対応、架空請求やフィッシング詐欺防止法、地震など自然災害での安否確認法などが参考になりました。

経験のあるNTT職員が一人ひとりの対応してくれたのでよくわかり、今後に生かしたいと思いました。

茨城県男女共同参画推進委員研修会に参加して

日時 2012年 2月20日

場所 茨城県庁9階会議室

参加者 7名

茨城県男女共同参画推進委員のための研修に講師依頼を受け、事業の事例発表を行いました。

NPO法人の認証を受け、法人としての活動方針や理念を黒澤理事長が紹介し、実施してきた事業を項目ごとにパワーポイントで検崎事務局長が発表しました。

最後にまとめとして田山副理事長が当法人として進めようとしている事業のモチベーション、スタンスのあり方を話しました。

その後5グループに分かれ、ワークショップ形式で男女共同参画社会を広げるための課題を中心に意見を出し合い、近隣市町の進捗や壁になっている様子を知ることができました。参集範囲が県央、鹿行地区だったため、行政の対応も様々であり、水戸市は市民と行政が協働で進めている模範的な市であることに誇りを持つことができました。



「男女平等参画行政の今とこれから」—男女平等参画課 野澤昌永課長を囲んで—

男女平等参画課の野澤課長から、水戸市の
男女平等参画社会をめざすべき姿として
—何か変わって何が変わらないか—

水戸市の女性の意識は変わったのか、地域は、企業
はなど、課長の目から見て「どう変えていきたいか」
と固く難しいことをやさしく、やさしいことをわか
りやすく、お話をしてもらいました。

五軒市民センターの文化祭の企画を
水戸の女性史を作る会の酒井はるみ代表が進行役
になり、みとの男女平等参画を考える会の3団体で
協力して行いました。

ティータイムをはさみ、後半は野澤課長が若かりし
ころから世界を旅して、これは男女の問題ありという目でとらえた写真を参考にネパールやブータン、
タイ奥地、南米のペルーなどの国の子どもや女性を考える時間を共有しました。



わいわい五軒文化祭パネル展示「やっぱり世界地図はひとつじゃなかった！」

—人も地図もちがいがあって当たり前、でもやっぱりみんな地球人—

2012.2.25～26日

昨年のフィンランドに続き、今年も女性首相の国、
オーストラリアに関する展示をしました。今回はボード
が1枚なので、オーストラリア発行の上下逆さまの世界
地図をメインに説明をあまり入れずに、オーストラリア
の基本情報に写真を添え、何かを感じ、考えていただく
形をとりました。またオーストラリアの動物についても
紹介して、文化祭に訪れる親子が語り合える内容にしま
した。

オーストラリアはオセアニアに位置する連邦立憲君
主国家で、ロシア、カナダ、中国、アメリカ、ブラジル
に次ぐ世界で6番目に面積の大きい国です。イギリス連邦加盟国で、英連邦国の一国です。首都はキャン
ベンラ、女王はエリザベス2世、オーストラリアは国王・総督・首相のポストを女性が占めています。
ジュリア・ギラード首相は、2011年4月に来日し、菅直人首相と会談、またコアラのぬいぐるみで激励
しています。国名の由来は terra australis ラテン語で「南の地」を意味します。ちなみにヨーロッパの
オーストリアはドイツ語でエスターライヒといい、「東の国」という意味です。

オーストラリア大陸とタスマニア島及びその他の小さな島で構成され、地理的隔離と気候の多様性が
生んだその生態系は非常に個性的で、そのため多くの固有の生物を守るために、厳しい検疫を行って
います。オーストラリアは自然の偉大さを実感する素敵な国です。 大内晴江記



遅咲きの梅の花に見送られ、私は梅林をぬけ、好文亭の表門前で深く頭をさげ、帰路につく。

今年も無事に観梅本部の勤務を終え、ほっとした気持ちとチョッピリ寂しさを感じながら…。

今年は偕楽園開園 170 年記念と水戸の梅まつりが 116 回を迎え、いろいろな催事が計画され、協賛行事も数多く雨天の中の行事にも大変なにぎわいがありました。

偕楽園駅では、記念の文字と 3 月 17 日にデビューする新型特急 E657 系の写真入り弁当も販売されました。今年は寒波の影響で梅の開花は例年より遅れましたが、そのぶん 4 月 8 日まで延長されて、来園の方々のにぎわいは本部の中からも楽しめました。

去年は東日本大震災のため、梅まつりは途中で中止になり、長い歴史が刻まれた建物の被害は大変でしたが、好文亭など修復の完成度はすばらしく、さすが水戸っぼの気概が光ります。

梅の季節は、楽しみが多く、明るい自分の姿を見る思いです。開門と同時に観梅本部の勤務に入るよう心掛けてきましたので、馥郁たる春一番の香りが私に元気をくれます。どんなに寒く霜柱を踏みながら園内に入っても、本部に入ると元気な私がそこにいます。

今年で 27 年目の勤務を終え、この季節を元気に暮らし、大勢の皆様のおかげで「出来る事を、出来る時に、出来るだけ」を心がけての歩みでしたが、感謝の気持ちでいっぱいです。

黄門さん・青空マーケット開催中

毎月第 2、第 4 土曜日午前 10 時から午後 2 時まで南町自由広場でフリーマーケットを運営していますが 2011 年度は雨天が多く、12 回しか開催できませんでした。昨年 3 月以降は事業の中で、被災地支援に取り組み、義援金を募り、茨城新聞社へ 2 回贈呈してまいりました。



2011 年 4 月 14 日 35,125 円

2012 年 3 月 31 日 19,954 円

また宮城県仙台市の NPO 法人「杜の伝言板ゆるる」を通して、「にこにこの家」の子どもたちへのお手玉やふくろうのブローチなどを送る際、義援金も一緒に送りました。

以来、災害ハンドブックや「伝言板ゆるる」の会報をを毎月送っていただき、こちらが元気や勇気をいただいています。

まちなかパフォーマンスの方と裏方で頑張る 2 人

編集後記 昨年から活動に参加されるメンバーにもっと元気がでる企画をと考えているところです。この会報ににぎやかな活動の様子を紹介できるよう、みんなで活動を盛り上げて、会員を増やすことに努力しましょう。今 NPO が光っているとされるように… 事務局